

日本企業の欧州進出拠点

欧州ビジネスの中心地 デュッセルドルフ

Düsseldorf
Live close Feel free

デュッセルドルフを 選択する理由

デュッセルドルフは、ドイツ市場および欧州市場を開拓するのに理想的な立地です。ここでは、考案した技術を製品化したり、ヨーロッパ全域に販売網を構築したりするのに必要な取引先が見つかります。しかも、割安な費用でクオリティの高い生活を楽しむことができます。デュッセルドルフなら到着したその日から仕事を始められると、日本企業の間で評判です。

11,400,000

デュッセルドルフは、ロンドンやパリと肩を並べる欧州屈指の経済圏の中心にあります。

ライン・ルール地方の中心に位置するデュッセルドルフから自動車ですぐ1時間以内の範囲内に1140万人の消費者を擁する、欧州でも有数の大市場が広がります。

デュッセルドルフから半径50 km 圏内に50万超の企業が立地しており、B2Bの機会に関しては欧州随一を誇ります。

自動車関連をはじめ、情報通信技術、モバイル通信、さらには化学、機械にいたるまで多数の業種で、革新力のある取引先を見つけることができます。

350

デュッセルドルフは、イノベーションとデジタルトランスフォーメーションのホットスポットです。デュッセルドルフでは、工業立地としての長い伝統の中で培った強みとノウハウ、情報通信技術およびモバイル通信分野の優れた専門知識を利用できます。インダストリー 4.0とIoTに必要とされる技術を開発するのに理想的な環境と言えるでしょう。5G対応アプリケーションや革新的なビジネスモデルの開発で市場を牽引する企業も、当市に立地しています。スタートアップが350社を数えるという活発なスタートアップエコシステムにより創造力が刺激され、実用的なソリューションが生まれています。

500,000



7

デュッセルドルフを中心とする地方は、外国企業にとって欧州の主要な直接投資先です。

市内にある企業の7社に1社が外国企業であり、そのうち楽天シンフォニー、ボーダフォン、エリクソン、パローレック、THKリズムオートモーティブなど多数の企業が欧州本社あるいはドイツ本社をデュッセルドルフに置いています。それには、理由があります。インターナショナルスクールおよび幼稚園、各国領事館および経済振興組織が所在する国際都市らしい開放的な雰囲気の中で、一日も早く企業が事業基盤を築き、各国から来た高度人材が滞在許可を得られるように、市当局が精力的に支援しているのです。

70

デュッセルドルフは、ドイツ最高の研究機関密度を誇ります。

当市とその周辺地域には、自動車、新素材、情報通信技術あるいはロボティクスの研究室を有する大学が公立と私立を合わせて70校もあります。それに加えてフラウンホーファー研究所、マックス・プランク研究所をはじめとする主要な研究クラスターもこの地域に集中しています。つまり、高度な専門知識を持つ優秀な人材を確保するための条件が整っているのです。そのため、ボーダフォン、パローレック、ルネサス、ヘンケル、ZF、コマツなど多数の企業が、研究開発部門、技術革新センターあるいは試験センターをデュッセルドルフに設置しています。

空路、水路、鉄道、道路——万全の交通インフラストラクチャー

デュッセルドルフ国際空港は、市街地、見本市会場および主要なオフィス街からわずか10分の至近距離にあります。この空港からは、世界の各都市への直行便が就航しています。もちろん、日本とも直行便で結ばれています。欧州の大都市への飛行時間は1時間程度です。ノイス・デュッセルドルフ港からは、貨物をライン川から直接海外へ輸送することができます。

6

デュッセルドルフは、世界で最も住みやすい6大都市の1つです。

来たその日からくつろげる——国際的な雰囲気が漂うデュッセルドルフでは、来たばかりの人でもすぐに馴染むことができます。仕事がかどり、快適に暮らせるように、友好的かつ国際色豊かな街デュッセルドルフが応援します。

10



デュッセルドルフ—— 長い伝統に裏打ちされた 日本企業の拠点

デュッセルドルフと日本の緊密な協力関係は、60年以上も続いています。
デュッセルドルフ市内に立地する日本企業は405社を数え、当地方全体では
合計625社にもものぼり、ヨーロッパ大陸随一の日本企業立地を形成しています。
そして、その企業数は毎年およそ20社のペースで増え続けています。

恵まれた経済環境と整備されたインフラストラクチャーを利用して市場を
開拓しようと、この地に欧州本部あるいはドイツ本社を構える日本企業も少
なくありません。楽天シンフォニー、旭化成、マザック、東芝、ワコム、ナプテ
スコ・プレジジョン、資生堂、キッコーマンはその一例です。

さらにデュッセルドルフとその周辺地域は、研究機関の多さにおいてドイツ
随一の立地密度を誇り、イノベーション立地としての重要性が高まっていま
す。そこに着目した日本企業は、研究開発センターや試験センターをデュッ

セルドルフまたはその周辺地域に集約し、活気あふれるスタートアップ環境
の中で革新力のある多くの企業と協力関係を結び、成果を上げています。

デュッセルドルフには8400人以上の日本人が在住しています。ここには、
和食レストランをはじめ日本の食材や商品を取り扱う小売店やサービス業
者、クラブ、日本人学校および幼稚園などの社会基盤が整っており、その充
実ぶりはドイツ全国を見回しても他に例を見ないほどです。そのため、日本
から家族でやって来た方も、容易に当市での生活に慣れることができます。

デュッセルドルフ空港
ヨーロッパ全域160都市
に就航。



食通も満足
世界各地の料理人た
ちがデュッセルドルフで腕
を競います。



日本人幼稚園と日本人学校
デュッセルドルフでは日本の
学校制度に準じた教育を受け
ることができます。



イノベーション立地
デュッセルドルフはデジタル
化と技術革新の拠点です。





コマツドイツ(有)
社長 ラルフ・ベッツォルト

デュッセルドルフ市は、企業活動及び弊社社員の日常生活においても非常に充実した理想的環境にあります。ドイツ国内でも屈指の魅力的な大都市圏に位置し、交通の便もよく国内外間の移動にも大変便利で、また長年に渡り築き上げた市当局及び市内にある独自機関との信頼のおける相互協力関係により、デュッセルドルフは申し分のない所在地と言えます。

デュッセルドルフ市はデジタル化の波に呼応したビジネスを積極的に支援してくれます。日立グループは当地に進出して半世紀を超えますが、モビリティ、エネルギー、ITなどの分野において社会イノベーション事業を推進し、最先端の技術でこれからもデジタル化が続く社会に貢献してまいります。ここデュッセルドルフ市はデジタル・イノベーションの拠点として理想的な環境といえるでしょう。



日立ヨーロッパ(ドイツ)社
代表取締役社長 小掠 義之



旭化成ヨーロッパ GmbH
代表取締役 堤 秀樹

デュッセルドルフ市には、当社の欧州市場戦略を実現するために必要な都市インフラが整っています。デュッセルドルフ市当局の支援のおかげで、短期間でスムーズに事業活動を開始することができました。

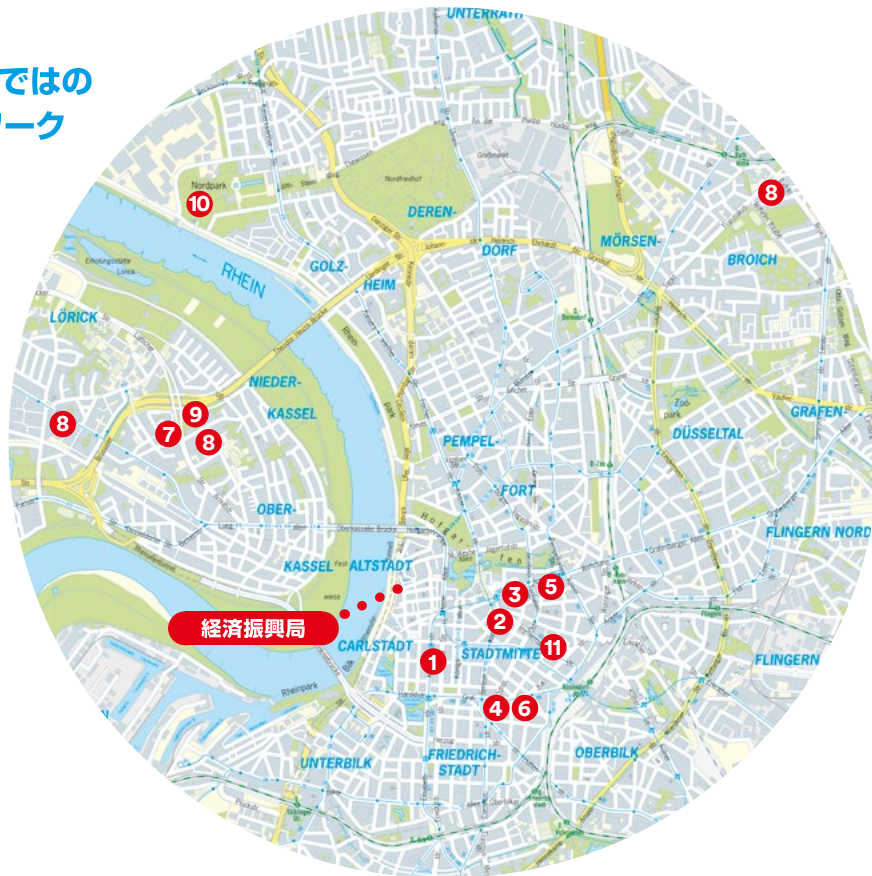
デュッセルドルフ市と弊行 (MUFG) は、60年以上に渡って日独共栄の歴史を共に歩んできました。日本企業にとって申し分のない各種インフラ、市当局による長年にわたる手厚い支援、市民の日本文化に対する理解により、デュッセルドルフ市は、弊行およびそのお客様にとって理想的なロケーションとなっています。



MUFGバンク(ヨーロッパ)ドイツ支店
MBEドイツ総支配人兼支店長 安部 勝

デュッセルドルフならではの 充実した日本ネットワーク

- 1 在デュッセルドルフ
日本国総領事館
- 2 デュッセルドルフ
日本商工会議所
- 3 日本貿易振興機構
(ジェトロ)
- 4 独日産業協会
- 5 デュッセルドルフ
日本クラブ
- 6 独日協会ニーダーライン
- 7 日本人学校
- 8 日本人幼稚園
- 9 恵光日本文化センター
- 10 日本庭園
- 11 Immermannstraße



日本企業のためのサービスエージェント—— デュッセルドルフ経済振興局ジャパン・デスク

デュッセルドルフが企業立地として選択されるには理由があります。それは、当市が企業の事業活動に必要なものを知っているからです。立地情報の提供はもとより、当局との折衝や用地・物件探しまたは各種サービス業者の選定、許認可申請および滞在許可手続きの支援、あるいは各種ネットワークの紹介など、経済振興局ジャパン・デスクは豊かな知識と経験を活かして、欧州市場進出をご検討中あるいはすでに当市に立地された日本企業を対象に、必要性に合わせた支援を無償で提供しています。お気軽に日本語でお問い合わせください。



ユリアーネ・ノイ (Juliane Neu)
日本担当シニアプロジェクトマネージャー
電話: +49 (0)211-89-96063
juliane.neu@duesseldorf.de



ベンヤミン・レオンハルト (Benjamin Leonhardt)
日本担当シニアプロジェクトマネージャー
電話: +49 (0)211-89-92294
benjamin.leonhardt@duesseldorf.de



州都
デュッセルドルフ市

発行
デュッセルドルフ市
デュッセルドルフ市長
経済振興局/ジャパン・デスク
Burgplatz 1, 40213 Düsseldorf, Germany

編集責任者 Theresa Winkels

www.duesseldorf.de/business

